



新たな木材利用について（オフィス・店舗等の家具への木材利用）



人にやさしい、
地球にやさしい
家具であること。
それがわたし達の責任です。

2012.02.02
株式会社オリバー
マーケティング本部
製品企画部
浦岡



会社案内

当社2012年度製品総合カタログ

2012
vol.36

FULL LINE UP CATALOGUE
オリバー製品カタログ



株式会社
オリバー

2012 vol.36
FULL LINE UP CATALOGUE
オリバー製品カタログ

OLIVER
2012年度製品総合カタログ
オリバー製品カタログ



COMPANY PROFILE

新しい時代にふさわしい空間づくりに向けて、
オリバーは人と家具と環境を結ぶ企業活動に努めています。

社 名 株式会社オリバー
代 表 取締役社長 大川博美
設 立 昭和42年12月
資 本 金 63億6,249万円（名目簿証券取引所・市場第二部）
主 営 業 総合インテリア製品の販売
事 業 所 本社（東京・有明）、工場（豊橋）、営業部（7営業部）、
支店（15支店）、営業所（60営業所）、出張所（8出張所）
関 連 会 社 ミクスネットワーク株式会社
オリバーアメリカ・インターナショナル社
オリバーファーム・ニュージーランド社



撮影スタジオ



ミクスネットワーク株式会社



オリバー牧場 ニュージーランド（約75万坪＝248ha）

オリバーは1989年から、椅子・ソファ等に使用する良質な素材を求め、羊の生産地として世界最高水準のニュージーランドで独自の研究開発を行っています。



オリバー豊橋工場は、品質と環境に関する
2つの国際規格の認証を取得しています。
品質管理マネジメントシステム規格
ISO 9001 認証取得
環境マネジメントシステム規格
ISO 14001 認証取得

オリバーはCOC認証を
取得しています。
FSC®（森林管理協議会）
オリバーのFSC認証番号
SGSHK-COC-002829



森林管理協議会
FSC



オリバー牧場 ニュージーランド



【 当社マーケットのご紹介 】

- ・ 医療高齢者施設
- ・ 公共/企業施設
- ・ 宿泊施設
- ・ 飲食施設
- ・ 店舗施設
- ・ 文教施設

他



3



Oliver Catalogue Library

施設にあったカタログをご用意いたしております。

CREATE

クレアール Vol.2
(デザイナーズブランドコレクション)



FIERA

フィエラ Vol.3
(ショップファニチャーコレクション)



For Quality Restaurant

美味空間



和みの窓

旅館家具 寝具編



葬祭カタログ



学習塾・予備校編



My Favorite Style

ホームコントラクトコレクション



AUTOMOBILE DEALER

カーディーラーカタログ



HOTEL

宿泊施設ホテル編



HOSPITAL & WELFARE

高齢・高齢者施設編 Vol.3



ecozy

FSC® 認証製品カタログ



Leisure Catalog

レジャーカタログ vol.1



BRIDAL PROJECTS

ブライダル プロジェクト



CAMPUS COLLECTION

文教カタログ



NEXT WELFARE

福祉・厚生施設編



PREMIUM SALON

高級機材向けゲストサロン





オリバー環境理念

管理された森林からの木材利用をはじめとした循環型の環境共生企業をめざします。

また**事業を通じて**低炭素社会の実現、持続可能な社会の実現に取り組み、
安心・安全・環境にやさしい“エコジー”な空間、製品の提供を行います。

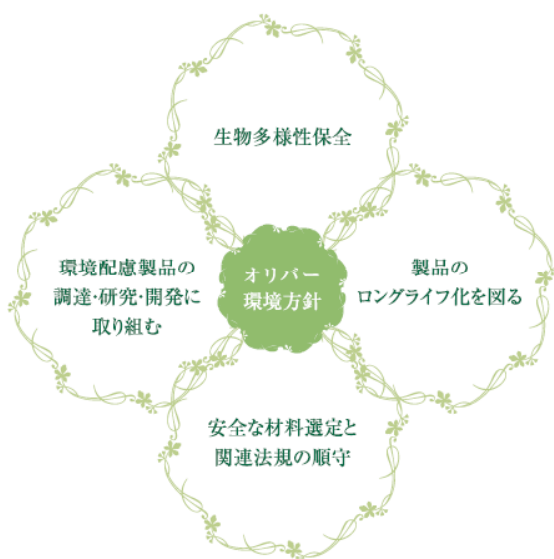


5



新環境基準のスタート

オリバーエコジーの推進



■ Oliverecozy (オリバーエコジー) はオリバーが自社で定めた【新環境基準】をクリアした製品に与えられる認定マークです。

■ オリバーでは、オリバー環境方針に基づき約30の検査項目をまとめたチェックシートによって、oliverecozy適合製品を認定していきます。

■ 2012年は、「オフィス」「環境・文教」の製品カテゴリからoliverecozyの評価認定をスタートさせ、環境品質に優れた製品の提供を展開します。

6

椅子 FSC認証材への転換

ecozy
FSC® 認証製品カタログ

COC認証（仕入れ・販売）を2006年に取得。2010年に製造部門に範囲拡大。
オリバー会（仕入れ業者会）内で計18社認証。
2010年に環境製品カタログ【ecozy】エコジーを発刊。

FM認証 国内計33箇所 392,608ha ※2011/12/20現在 FSCジャパンHPより



森を守りながら木材を消費する環境貢献

オリバーは、森林資源を有機的に活用するために、FSC®（Forest Stewardship Council：森林管理協議会）による認証*を受けた輸入材や国産材を使用しています。これにより、家具材として使う木材は、どこの森林でどのように管理されてきたのかが証明され、違法伐採などで流通している木材ではないことが明白になります。つまり、適切に管理された森林は生態系を保護する役目も果たしており、その環境下で安全に管理された森林から木材を供給することで、オリバーは環境保護を支援する活動を推進しています。さらに地球温暖化防止に資する活動として国産材の利用促進を図る林野庁の「木づかい運動」にオリバーは賛同し、杉や檜、栗、竹など国産の間伐材や端材を使った家具づくりを実施。これらの活動を通じて森林の手入れが行き届き、CO₂の発生を抑制するなど環境保全への効果が期待できます。森を守りながら、木材を適正に消費していく持続可能（サステナビリティ）

なシステムを背景に、人や環境にやさしいエコロジカルな家具づくりに尽力するオリバーの企業活動。この総合カタログには、オリバーの環境貢献活動を背景にした木材・家具を豊富にラインアップしています。自然に支えられた独特の素材感、香りや手触り、木目の美しさなどの特色を一品一品の家具づくりに反映し、環境共生企業として活動するオリバーの象徴「oliverecozy」製品の企画・開発・販売への展開を着々と進めていきます。

※FSCは1993年に設立された非営利の国際機関で、森林を適正に管理し、保持していくことを目的としています。FSC認証は、「FM認証」と「CoC認証」の2つに分けられます。

FSC/CoC認証登録証



FSC（森林管理協議会）
オリバーのFSC認証番号
SGSHK-COC-002829

7

椅子 国産材利用の促進

国産材・地元県産材の利用が、森を守り地球を守る。

国産材を使う「木づかい運動」に賛同

林野庁では、国民運動として国産材の積極的な利用を促進する「木づかい運動」を2005年度から実施しています。国産材を使うことで日本の森林資源を活性化し、森のCO₂吸収量を増やすことにより京都議定書で定められた日本のCO₂削減目標を達成しようというものです。オリバーでは、「木づかい運動」に賛同し、国産材を使用した家具づくりを通して、環境貢献活動に寄与しています。また、杉や檜、栗材などの間伐材を使用した家具づくりも行っています。



A (I) H0082



A (I) H0082

「木づかい運動」の活動が評価され、感謝状を受章

オリバーは、平成23年度国際森林年推進事業の一環として、国産材の需要拡大や利用推進などに貢献した功績のある事業者に贈られる「木づかい運動感謝状」を受章しました。



環境とデザインの融合 ダイニング&デザインカタログの発刊



Dining & Design
ダイニング&デザイン
(オリバープレミアムセクション)



8



 国産材利用の促進

木づかい運動登録製品 20機種に拡大



- ・様々な製品群への開発範囲の拡大
空間提案を可能に
- ・選んでいただき易い製品群の開発

・ 檜



・ 栗



・ 竹



・ 檜



・ 杉



11

 国産材利用の促進

当社応接・ソファ家具への取り組み



- ・ たくさん使う事を考える
- ・ 違法行為（伐採）に加担しない
南洋材⇒国産ヒノキ材への変更

国産檜材を木枠に活用、国内林業の活性化へ
 応接用チェアの木枠材には、これまで使用していた輸入木材に代わり、国産檜材を活用し始めています（一部製品を除く）。国産檜材の活用を通じて、国内林業の活性化に取り組んでいます。



12

国産材利用の促進

東北復興合板の活用 2012年総合カタログ内3機種に採用

東北復興合板の活用により、被災地域の産業を支援していく。

東北各地では、東日本大震災による津波で被災した海岸線の松などを再生し、地域の復興合板として資材化しています。オリバーでは、これら合板を使った家具づくりを実施し、製品化することによって被災地域の産業支援に一助しています。



※合板の安全性を検証するため、放射性セシウムの放散量を検査した結果、検出(検出下限値未満)されませんでした。



STM-190シリーズ



SSF-484



SSF-481A



licornno

SSF-484

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP

●SSF-484-AC

●SSF-484-SP



納入事例



・文教(某小学校/愛知県)



・文教(某幼稚園)



・官公庁(庁舎/東京)



・店舗(某飲食施設/東京)



国産材取り組みにおける当社の強み

① 空間提案力・対応力

デザイン性・幅広い製品群(特に椅子)
生産能力(提携工場ネットワーク)
全国対応

② 安心・安全へのこだわり

自社統一品質基準による品質の安定化
技術革新への挑戦

③ 各地域・市場とのネットワーク

木製コントラクトメーカーならではの
全国ネットワーク

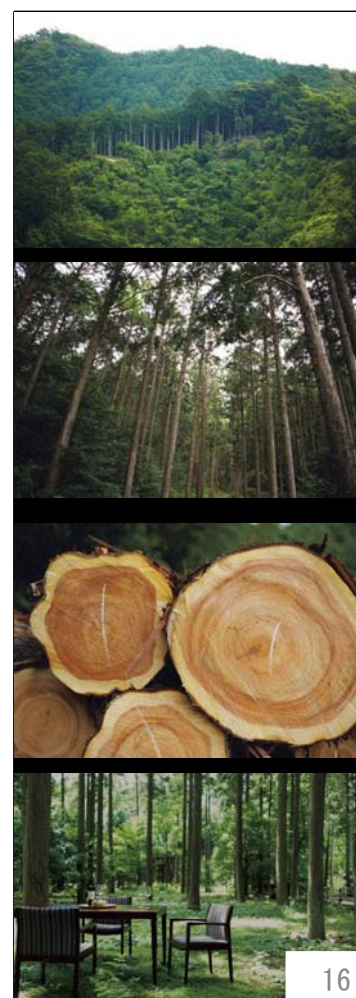
地産地消への取り組み。木材調達力
宿泊、飲食市場等へのチャネル拡大



15

国産材取り組みにおいて苦慮した点

- ・強度の確保(針葉樹/表面・構造)
- ・デザインとの両立
- ・仕上げに苦慮 節の考え方
コントラクトではまだまだ難しい
- ・安定供給先の確保
- ・コスト抑制



16

・生産技術の向上とネットワークの拡大

納期短縮
品質の維持・安定
技術革新・コスト削減
ネットワークの構築 全国出先の有効活用
森林との関係構築 地産地消取り組み

・需要喚起

市場への啓蒙活動
国産材使用家具のPR
魅力ある製品開発(他市場へ拡大)
行政による購買条件設定等の後押し
(木促法、港区モデル等)



17

あなたの近くにも、Oliver Furniture & Interior Space.

今後も国産材活用に積極的に取り組み、人にやさしい、地球にやさしい、家具作りに取り組んでまいります。

ご清聴を感謝いたします。



oliver farm New Zealand
オリバー牧場ニュージーランド

約75万坪

18